

磯辺公民館だより

磯辺公民館
TEL 278-0033
令和4年8月

つどい・まなび・つなぐ

北海道旅行

館長 木村 重雄

冒頭に、7月8日、奈良市内の路上で街頭演説をしていた安倍晋三元内閣総理大臣が銃撃を受け、ご逝去されたことに、心から哀悼の意を表します。

暴力をもって、政治活動を封じ、尊い命を奪おうとするこのような蛮行は、民主主義に対する挑戦であり、言論の自由に対する冒とくに他ならず、断じて許すことはできません。日本国内でこのようなことが起こってしまったこと、とても悲しく残念で仕方ありません。安全・安心な世界を取り戻すために自分がどのようなことができるか、考えていきたいと思えます。

さて、新型コロナウイルスの感染者が落ち着いてきたと見ていたらまた、感染が拡大してきたようです。このような中、北海道へ17年ぶりに、3泊4日の日程で行ってきました。今回の旅行は道央、特に富良野・美瑛を中心にのんびりと景色を眺める旅でした。天候にも恵まれ、北海道ならではの雄大な景色と美しく彩られた花畑を十分に堪能してきました。久々の北海道でしたが、いつも新しい発見があるのが旅行です。今回の発見は「北海道の道路は直線が長い」「どの町も町並みが碁盤の目のようになっている」ということです。

なぜこのようになっているのかということについては明治政府の北海道開拓まで遡りますので詳細は省きますが、未開の地を切り開いた先人の思いが伝わってきます。夏はよい気候ですが、冬季の厳寒が待ち受けていると思うと北海道にとってこの季節はたいへん貴重な時間なのだと感じました。東に噴煙を上げている十勝岳を眺めながら西に広がるパッチワークの丘を望み、北の大地の短い夏のひと時を過ごしました。

ところで、現代の生活に目を移すと、どの町を訪問してもセイコーマートというコンビニエンスストアをよく見かけます。千葉では見かけませんが関東では茨城や埼玉の一部にはあるようです。地元のコンビニエンスストアとして安

価なPBも多く、北海道生活には欠かせないほどポピュラーな存在となっています。そこで目を引いたのが菓子パンの上に羊羹が乗っている「羊羹パン」です。餡子好きな私は思わず手に取って、宿で食べてみました。期待通りたいへんおいしくいただきました。この他に羊羹ツイストパンや羊羹ちぎりパン等数種類が販売されているようです。前号では沖縄、今回は北海道と日本列島は本当に美しいです。日本に生まれてよかったと思えました。



公民館からのお知らせ

◆1Fトイレ洋式化修繕が完了しました！

令和2年度に2Fトイレ洋式化が完了し、今年度は1Fの工事を行いました。
女子トイレについては、ブースを若干広げ、以前より使いやすくなりました。

◆主催事業について（※応募人数多数の場合は抽選となります）

●8/26（金）10：00～12：00 「大人のための簡単パン作り教室」

対象：成人 8人 申込受付：8/4（木）～8/6（土）
料金：¥700

●9/17（土）18（日）10：00～12：00 「2～5才児親子体操教室」

対象：2～5才児と親 10組 申込受付：9/2（金）～4（日）
料金：無料

●9/23（金）10：00～12：00 「暮らしにエコ！ふろしき活用講座」

対象：小学生と親 10組 申込受付：9/9（金）～11（日）
料金：無料



図書室だより

🌻 今月の展示コーナー ～「この本読もうよ！推しの一冊」～ 🌻

8、9月は、「この本読もうよ！推しの一冊」というテーマで、館長のおすすめの本をはじめ、磯辺公民館の職員が選んだ本を展示しています。皆様と本の出会いをお手伝いできるよう、様々なジャンルの本を展示していますので、ぜひ、ご覧ください。展示している本は、すべて借りることができますので、カウンターにお持ちください。

📖 新着本紹介 📖

20年以上読み継がれている児童本は、時代が変わっても子供たちに選ばれてきた「よい本」と言われています。磯辺公民館図書室でも、新刊とともに、そのような本を書架に並べられるようになっていきたいと思います。そこで今回は、最近、購入した児童本を紹介いたします。

「おふろだ、おふろだ！」 わたなべ しげお 文、おおとも やすお 絵
どろんこになったくまくん。お父さんといっしょにお風呂に入り、シャワーを浴びて、肩までつかってあたたまったら、背中をごしごし。世界じゅうで人気のくまくんのシリーズです。

「ぼくはあるいたまっすぐまっすぐ」
マーガレット・ワイズ・ブラウン作、坪井 郁美 文、林 明子 絵
おばあちゃんから電話がかかってきて、「ぼく」はおばあちゃんの家へ、はじめて一人で向かいます。おうちの前の道をまっすぐいって、いなかみちをまっすぐまっすぐ…。途中、いろいろな“はじめて”に出会います。ここがおばあちゃんのおうちかな？ やわらかい色彩で描かれた1冊です。

「こそあどの森のおとなたちが子どもだったころ」 岡田 淳 作

第69回産経児童出版文化賞大賞受賞

スキッパーが借りた本に挟まっていたトワイエさんの少年時代の写真。写真に写っている場所はどこ？トワイエさんはどんな子だったの？スキッパーとふたごは話を聞くために、トワイエさんを訪ね…。「こそあどの森の物語」の番外編です。

上記の本は磯辺公民館にあります。皆様どうぞおいでくださり、本を手にとって子供たちとお話の世界を楽しんでみてください。ご来館をお待ちしています。